

事業所名

放課後等デイサービス わいわい倶楽部

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

1月

17日

法人(事業所)理念		「家族のような温かい関係性」 「生き抜く力」 「自立した生活」		
支援方針		子どもの「自立」を支える。「自信」をつける。「夢」を見つける。 就労に繋がるような職場体験、生活に必要なスキルを身に付ける。様々な取り組みで「出来る」を見つけて自信をつける。 自信がつくとチャレンジする意欲に繋がる。子供たち自身が達成感を味わえるような取り組みを実施し、夢や目標が出来るように最大限のサポートをしていきたい。		
営業時間		(平日) 11:00~19:00 (土曜・祝日) 8:30~16:30 サービス提供時間 (平日) 15:00~18:00 (土曜・祝日) 9:30~14:30	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	食器洗い・台ふき当番・お掃除等自宅でもできるお手伝い、将来自立に向けた家事的要素の取り組み実践。基本的な生活習慣(身辺処理)で出来ることを増やしていく。自分たちで育てた野菜を収穫し調理し食す。(食べ物の大切さ・調理方法を知り興味関心を引き出す)生きもの(日本ガメ)を飼育することで命の大切さ育てることの大変さ、喜びを感じる。		
	運動・感覚	火曜日は運動の日。なるべく外に出てバスケットボールやドッジボール、鬼ごっこやかくれんぼ等ルールや知識を身に付け楽しく遊ぶ事、身体の使い方や動作の連動感覚を養い、チームで話し合っって協力することも学ぶ。 木曜日はダンス教室の日。体幹トレーニング、柔軟ストレッチ、筋肉トレーニング、バランス感覚、音楽に合わせて楽しく踊る。運動会や発表会でダンスを披露しています。天気がいい日はなるべく外で近くの山など自然を感じながらのお散歩やアスレチックに取り組んでいます。		
	認知・行動	水曜日はワーキングメモリーの日。パズル・間違い探し・点結び・カードを利用した脳トレゲームなど個々のスキルに合った取り組みを実施しています。工作活動では毎月違うものを準備し、切る・貼る・折る・塗る・道具の扱い方使い方も学び、ときにはお裁縫(ミシンにもチャレンジ)にも取り組みます。難しい子には紐通しなど出来ることを工夫し取り組んでいます。 お出かけ時、交通ルールやTP0に合った行動、山や川に出かけた際は現地での安全な行動の理解(危険予測)様々な経験と体験を積み上げ身に付くようにしていく。		
	言語 コミュニケーション	まずは挨拶!来所時には大きな声で「ただいま」、帰りは整列し「さようなら」。自己紹介で自分のことをみんなの前で発表できるように。(名前・通っている学校学年・好きなこと嫌いなことなど)グループ会議では「何がしたい」・「何処に行きたい」など自分の意見が言えるように。そして次に、周りとの意見をまとめる話し合いでコミュニケーション力の向上に繋げる。発語が難しい子には指差し・ジェスチャー・サイン等見逃さず意思の伝達出来るようにサポートしていく。(おもちゃを取って欲しい。トイレに行きたいなど)		
	人間関係 社会性	個々に目標ノートを作成し、達成出来たらシールを貼りシールの枚数でお小遣いが決まるシステムで、そのお小遣いはおやつ時間の駄菓子屋さんごっこでお買い物に使えるようにしています。お金の使い方・出し方・お釣りの計算まで学んでいます。アイパットを使用してお金の出し方お釣りの計算にも取り組んでいます。出店イベント(お祭りやマルシェ)での店員さん体験・協力企業さまでの職場体験(お客様や目上の人に対しての接し方)楽しく仲良く遊ぶためには様々なルールや順番を守ることが大事!!そのことを都度助言しています。		
家族支援		保護者面談 支援相談員との連携	移行支援	就労先への情報の共有 就労による環境変化などの対応
地域支援・地域連携		各相談支援事業所	職員の質の向上	各研修会の参加 会社・事業所内に置ける講習会
主な行事等		誕生日会 各季節ごとの行事イベント【餅つき大会・卒業発表会・春の遠足・保護者参加型イベント(保護者会)・BBQ・手長エビ釣り/モクズガニ獲り(川遊び体験)流しそうめん(水遊び大会)プール体験・運動会・秋の遠足・クリスマス会】		